

越, 2010年7月31日.

- 11) 井上 誠: NHK ジャーナル, 2010年7月27日.
- 12) 梶井友佳: 障害のある子どもの歯科保健. 新潟県立はまなす養護学校講演会, 柏崎, 2010年7月26日.
- 13) 井上 誠: 高齢者・障害者の食支援の取り組み. 第11回摂食・嚥下機能向上に関する研修会, 国立病院機構新潟病院勉強会, 柏崎, 2010年7月21日.
- 14) 伊藤加代子: 介護予防のための口腔機能の向上入門講座. 新潟大学歯学部公開講座, 新潟, 2010年7月13日.
- 15) 伊藤加代子: 口腔機能測定装置「健口くん」でのオーラルディアドコキネシス測定. 日本老年歯科医学会第21回学術大会ランチョンセミナー, 新潟, 2010年6月25日.
- 16) 谷口裕重: 「安全な食品」を目指して. 新潟県栄養士会福祉協議会, 新潟, 2010年6月13日.
- 17) 伊藤加代子: 高齢者の口腔ケアについて. 第1回新潟高齢者感染症検討会, 新潟, 2010年6月9日.
- 18) 井上 誠: 摂食・嚥下リハビリテーションの普及を目指した地域との連携. 済生会新潟第二病院, 新潟, 2010年5月25日.
- 19) 谷口裕重: 「食品の安全性」を目指して. 新潟市病院給食研究会, 新潟, 2010年4月22日.
- 20) 井上 誠: 地域に広がれ 摂食・嚥下リハビリテーションの和. 谷屋歯科主催講演会, 酒田, 2010年4月3日.
- 21) にいがた摂食・嚥下障害サポート研究会主催 講演会, 2010年5月14日, 9月4日, 12月3日.

歯科侵襲管理学分野

【著書】

- 1) 瀬尾憲司: 3-血管の機能、4-血液、5-心臓, p113-128, 最新歯科衛生士教本, 人体の構造と機能, 平成22年4月, 全国歯科衛生士教育協議会監修, 医歯薬出版(東京), 2010.
- 2) 瀬尾憲司: 診療中に胸の痛みを訴えた、こんな事故が起こった、トラブル vs リカバリー, p24-25, 平成22年9月, デンタルダイヤモンド社(東京都), 2010.
- 3) 瀬尾憲司: 智歯抜歯による舌神経損傷について, 歯界展望, 117(1), P152-155, 医歯薬出版, 東京, 2011.
- 4) 瀬尾憲司: 歯科麻酔学 第7版(分担), 神経の生理 (P13-21), 局所麻酔薬の作用機序 (P147-150), 平成23年3月, 医歯薬出版, 東京, 2011.
- 5) 照光 真: 歯科におけるしびれと痛みの臨床? 歯科治療による神経損傷後の知覚神経障害?, ”画像による評価”, クインテッセンス出版 (In press), 2011.
- 6) 田中 裕: 局所麻酔時の不安・緊張への対処 ①前投薬, P232-233, 歯科におけるくすりの使い方 2011-2014, デンタルダイヤモンド社(東京), 2011.

【論文】

- 1) Kenji Seo, Hiroyuki Seino, Hiroyuki Yoshikawa, Andrey B. Petrenko, Hiroshi Baba, Naoshi Fujiwara, Genji Someya, Yoshiro Kawano, Takeyasu Maeda, Masato Matsuda, Takashi Kanematsu, Masato Hirata: Genetic reduction of GABAA receptor $\gamma 2$ subunit expression potentiates the immobilizing action of isoflurane, Neuroscience Letters, Volume 472, Pages 1-4, 2010
- 2) Terumitsu M, Seo K, Matsuzawa H, Yamazaki M, Kwee I L, Nakada T.: Morphologic evaluation of the inferior alveolar nerve in patients with sensory disorders by high-resolution 3D volume rendering MR neurography on a 3.0-T system. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 111, 95-102, 2010.
- 3) Yoneoka Y, Isogawa M, Terumitsu M, Matsuzawa H, Fujii Y.: Insidious extension of pituitary prolactinoma: two can't-miss findings depicted on a 3.0-T MR system. J Neuroimaging. 20(3):267-71, 2010.
- 4) 西川太郎, 松澤等, 照光真, 岡本浩一郎, 中田力, 藤井幸彦: 3DAC PROPELLERによる脳幹部神経路の描出, 臨床神経科学, 28:106-107, 2010.
- 5) 藤原直士, 大塚隼人, 松田将門, 渡邊 誠, 瀬尾憲司: 大脳皮質、海馬におけるサイアミラルルの作用と GABAA 受容体 $\beta 2$ 、 $\beta 3$ サブユニットの分布, 神経麻酔・集中治療 2010:13, 38-40
- 6) 田中裕, 村松芳幸, 真島一郎, 片桐敦子, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤 功, 吉嶺文俊, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治, 瀬尾憲司, 染矢源治: 口腔顔面領域の慢性疼痛患者に対する初診時の心理的因子の検討, 心身医学, 50(12), 1187-1196, 2010.
- 7) 山田裕士, 児玉泰光, 永田昌毅, 星名秀行, 瀬尾憲司, 高木律男: 抗血栓療法患者における口腔外科処置に関連した周術期管理の検討 ~当科における抗血栓療法患者周術期管理マニュアルの検証~, 新潟歯学会雑誌, 40(1), 39-48, 2010.

【外部資金調達】

- 1) 瀬尾憲司: 基盤研究 (B), 平成20~22年度, 課題番号 20390511, 研究代表者 瀬尾憲司, (13,500千

- 円), GABAA 受容体は本当に痛覚伝達を抑制させるか?
- 2) 瀬尾憲司: 挑戦的萌芽研究・平成 22 ~ 24 年度, 研究代表者 瀬尾憲司, (2,800 千円), QX - 314 を応用した新たな疼痛管理法への展開.
 - 3) 瀬尾憲司: 平成 22 年度 日本歯科医学会 プロジェクト研究, 研究分担者 (代表者: 一戸達也・東京歯科大学), (200 千円), 非菌原性 (筋性・神経障害性・神経血管性) 歯痛の診断と治療のガイドラインの立案.
 - 4) 弦巻 立: 若手研究 (B), 平成 20-22 年度, 課題番号 20791502, 研究代表者 弦巻 立, (910 千円) 下歯槽神経における神経因性疼痛に関与するセロトニンと受容体の解明, 平成 20-22 年度日本学術振興会科学研究費補助金.

【講演会】

- 1) 染矢源治: 患者から学びつつ、患者とともに歩んだ 40 年 - 昨日、今日、明日 -, 日本歯科麻酔学会 久保田康耶記念講演, 第 38 回日本歯科麻酔学会総会, 平成 22 年 10 月 7- 9 日, 横須賀, 日本歯科麻酔学会雑誌, 38 (4), 442-443, 2010.
- 2) 瀬尾憲司: 新しい救急蘇生法と緊急対処法の理解と実践 (歯科医療について), 佐久歯科医師会学術講演会, 平成 22 年 6 月 12 日, 佐久市, 2010.
- 3) 瀬尾憲司: 末梢神経損傷後における病態変化の解釈, 第 40 回新潟神経学 夏期セミナー 末梢神経の障害と再生, 新潟大学脳研究所, 平成 22 年 8 月 6 日, 新潟市, 2010.
- 4) 照光 真: 末梢神経の障害と再生 (末梢神経障害を MRI でみる), 第 40 回新潟神経学 夏期セミナー, 新潟大学脳研究所, 平成 22 年 8 月 6 日, 新潟市, 2010.
- 5) 田中 裕: 歯科医師は歯科心身症とどう向き合うべきか, 二火会特別講演会, 平成 22 年 8 月 26 日, 新潟市, 2010.
- 6) 瀬尾憲司: 顔面領域における痛みの特徴とその対処法, 医療法人徳真会学術講演会, 平成 22 年 10 月 18 日, 新潟市, 2010.
- 7) 瀬尾憲司: 顎顔面領域における痛みの特徴とその対処法, 新窓会学術講演会, 平成 22 年 11 月 17 日, 新潟市, 2010.
- 8) 照光 真: "MRI による口腔顔面の神経障害の評価", 新潟県歯科医師会会員発表会, 平成 22 年 12 月 16 日, 新潟市, 2010.
- 9) 瀬尾憲司: 神経損傷の治療 (三叉神経領域における), 第 15 回口腔顔面神経機能学会シンポジウム, 平成 23 年 3 月 5 日, 新潟市, 2011.
- 10) 照光 真: MRI による損傷末梢神経の生体病理イメージング, 第 15 回口腔顔面神経機能学会シンポジウム, 平成 23 年 3 月 5 日, 新潟市, 2011.

【学会発表】

- 1) 藤村健夫, 清野 洋, 清水夏恵, 嵯峨大介, 田中 裕, 村上修一, 笠井昭男, 真島一郎, 片桐敦子, 村松公美子, 村松芳幸, 西慎一, 成田一衛, 下条文武, 荒川正昭, 櫻井浩治: 透析患者の睡眠障害, 第 51 回日本心身医学会総会, 平成 22 年 6 月 26-27 日, 仙台市, 心身医学, 50 (6), 493, 2010.
- 2) 真島一郎, 清野 洋, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤 功, 村上修一, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 成田一衛, 田中 裕, 村松公美子, 蕪木千恵子, 布施克也, 斎藤君江: 看護師のヒヤリハットに影響する要因について, 第 51 回日本心身医学会総会, 平成 22 年 6 月 26-27 日, 仙台市, 心身医学, 50 (6), 519, 2010.
- 3) 村松芳幸, 吉嶺文俊, 真島一郎, 長谷川隆志, 布施克也, 村松公美子, 鈴木栄一, 荒川正昭, 清水夏恵, 齊藤 功, 成田一衛, 清野 洋, 藤村健夫, 片桐敦子, 村上修一, 下条文武, 櫻井浩治, 田中 裕: 気管支喘息患者の多施設実態調査 - 喘息コントロールと PHQ- 9, 第 51 回日本心身医学会総会, 平成 22 年 6 月 26-27 日, 仙台市, 心身医学, 50 (6), 554, 2010.
- 4) 田中 裕, 瀬尾憲司, 清野 洋, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤 功, 真島一郎, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治: 口腔外科手術患者の術期睡眠状況と心理的因子・有害身体愁訴との関連性の検討, 第 51 回日本心身医学会総会, 平成 22 年 6 月 26-27 日, 仙台市, 心身医学, 50 (6), 589, 2010.
- 5) 村松公美子, 宮岡 等, 上島国利, 村松芳幸, 布施克也, 吉嶺文俊, 穂坂路男, 久津見律子, 真島一郎, 片桐敦子, 村上修一, 清野 洋, 田中 裕, 成田一衛, 荒川正昭, 櫻井浩治, 藤村健夫, 馬場繁二: GAD- 7 日本語版の妥当性・有用性の検討, 第 51 回日本心身医学会総会, 平成 22 年 6 月 26-27 日, 仙台市, 心身医学, 50 (6), 592, 2010.
- 6) 弦巻 立, 田中 裕, 近藤由記, 瀬尾有可, 吉川博之, 倉田行伸, 瀬尾憲司: 全身麻酔後に気胸が再発した一症例, 第 27 回関東臨床歯科麻酔懇話会, 平成 22 年 6 月 19 日, 東京, 2010.
- 7) 瀬尾憲司, 齋藤 力, 堀田哲夫: 新潟大学歯学部手術室の医歯学総合病院手術部への移転・統合後の現況, 平成 22 年 10 月 4 日, 日本手術医学会, 横浜市, 2010.

- 8) 吉川博之, 照光 真, 田中 裕, 弦卷 立, 倉田行伸, 近藤由記, 瀬尾有可, 瀬尾憲司: 当科における口腔内局所麻酔持続塗布症例の検討, 第38回日本歯科麻酔学会総会, 平成22年10月7-9日, 横須賀, 日本歯科麻酔学会雑誌, 38(4), 135, 2010.
- 9) 倉田行伸, 田中 裕, 照光 真, 弦卷 立, 吉川博之, 近藤由記, 瀬尾有可, 瀬尾憲司: 当科における末梢性三叉神経損傷後の知覚障害に対する予後評価基準の再検討, 第38回日本歯科麻酔学会, 平成22年10月7日-10月9日, 横須賀, 日本歯科麻酔学会雑誌, 38(4), 521, 2010.
- 10) 弦卷 立, 吉川博之, 瀬尾憲司: ラット下歯槽神経におけるセロトニン受容体サブタイプm RNA 発現の検討, 第38回日本歯科麻酔学会学術集会, 平成22年10月8-9日, 横須賀, 日本歯科麻酔学会雑誌, 38(4), 534, 2010.
- 11) 中野 久, 前田雅也, 豊里 晃, 弦卷 立: 精神科病院における障害者歯科診療-当センター10年間の診療動態-, 第27回日本障害者歯科学会総会, 2010年10月23-24日, 東京, 日本障害者歯科学会雑誌, 31(3), 373, 2010.
- 12) 田中 裕, 弦卷 立, 富沢美恵子, 瀬尾憲司: 静脈路確保が困難であった重症チアノーゼ性心疾患を有する精神遅滞患者の全身管理経験, 第27回日本障害者歯科学会総会, 2010年10月23-24日, 東京, 日本障害者歯科学会雑誌, 31(3), 583, 2010.
- 13) 真島一郎, 清野 洋, 藤村健夫, 清水夏恵, 村上修一, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 長谷川隆志, 村松芳幸, 成田一衛, 鈴木栄一, 内山 徹, 新沢秀範, 田中 裕, 村松公美子: 気管支喘息患者の日常生活満足度に影響する要因について, 第15回日本心療内科学会総会, 平成22年11月20-21日, 岡山市, 日本心療内科学会雑誌, 14, 抄録号, 74, 2010.
- 14) 藤村健夫, 清野 洋, 清水夏恵, 田中 裕, 村上修一, 真島一郎, 片桐敦子, 村松公美子, 村松芳幸: 透析患者に対する心身医学の視点2「ある透析患者の抑うつ感について」, 第15回日本心療内科学会総会, 平成22年11月20-21日, 岡山市, 日本心療内科学会雑誌, 14, 抄録号, 82, 2010.
- 15) 田中 裕, 瀬尾憲司, 清野 洋, 藤村健夫, 清水夏恵, 斉藤 功, 真島一郎, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治: 口腔外科手術患者の術前睡眠状態と術後有害身体愁訴の発生との関連性の検討, 第15回日本心療内科学会総会, 平成22年11月20-21日, 岡山市, 日本心療内科学会雑誌, 14, 抄録号, 91, 2010.

【研究会発表】

- 1) 瀬尾有可: 手術直後 再挿管を余儀なくされた2症例の検討, 新潟口腔外科麻酔科集談会, 2010年11月11日, 新潟市, 2010.

【その他】

- 1) 染矢源治: 新潟口腔外科歯科麻酔科集談会特別講演会, 平成22年5月13日, 2010.
- 2) 瀬尾憲司, 他: 新潟県歯科医師会救急講習会-ベーシックコース-, 平成22年7月4日, 新潟市, 2010.
- 3) 瀬尾憲司: AHA BLS インストラクター, 平成22年7月29日, 佐渡市, 2010.9月12日(村上市), 11月14日(長岡市), 1月29日(新発田市)
- 4) 瀬尾憲司, 他: 新潟県歯科医師会救急講習会-アドバンスコース-, 平成22年8月8日, 新潟市, 2010.
- 5) 照光 真: 小学生のためのオープンラボラトリー2010, 新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター, 平成22年7月30日, 新潟市, 2010.
- 6) 瀬尾憲司, 他: 医療法人徳真会救急講習会, 平成22年年8月28日, 新潟市, 2010.
- 7) 瀬尾憲司: AHA BLS インストラクター, 平成22年11月14日, 長岡市, 2010.
- 8) 瀬尾憲司: AHA BLS インストラクター, 平成23年1月29日, 新発田市, 2011.

【資格】

- 1) 照光 真: AHA Healthcare Provider 取得, 平成22年8月14日.
- 2) 吉川博之: AHA Healthcare Provider 取得, 平成22年8月14日.

口腔生命福祉学科

【著書】

- 1) Yamazaki K, Ito H: Oral Biology: Molecular Techniques and Applications Single-Strand Conformation Polymorphism Analysis for the Diagnosis of T-Cell Clonality in Periodontal Disease. (Seymour GJ, Cullinan MP, Heng NCK 編) P359-372, Springer, Oxford, UK, 2010.
- 2) Tabeta K, Yamazaki K: Oral Biology: Molecular Techniques and Applications Analysis of Immune Responses to Purified Recombinant Antigens of Periodontal Pathogens. (Seymour GJ, Cullinan MP, Heng NCK 編) P345-357, Springer, Oxford, UK, 2010.
- 3) 福島正義: 全国歯科衛生士協議会監修: 歯の硬組織・